

令和7年10月16日

件名 竹内 雄亮選手 IBSAロービジョンフットサル世界選手権2025
出場報告について

2025年11月6日（木）～16日（日）にトルコで開催される、IBSAロービジョンフットサル世界選手権2025に高崎市在住の竹内選手（JR 東日本勤務）が日本代表として出場が決定しました。

大会出場報告を下記のとおり行いますので、お知らせします。

記

- 1 日 時 令和7年10月27日（月） 午後3時30分～
- 2 会 場 市役所 6階 市長応接室
- 3 訪 問 者 別紙のとおり

【本件に関する問い合わせ】

総務部スポーツ課

電話:027-321-1296

竹内 雄亮選手

IBSAロービジョンフットサル世界選手権2025 出場報告について

日 時：令和7年10月27日（月）15時30分～

場 所：市長応接室

訪問者：竹内 雄亮選手

概 要

- 11月6日（木）～16日（日）にトルコで開催される、IBSAロービジョンフットサル世界選手権2025に、日本代表として出場が決定。
- IBSAワールドゲームズとは国際視覚障害者スポーツ連盟により、原則4年ごとに開催される、視覚障害者のための総合スポーツ競技大会。約70カ国から1,000名以上の選手が参加する。
- 出場国は現時点では決定していないが、例年約7カ国が参加。
- 2023年8月にイギリスで行われた、IBSAロービジョンフットサル世界選手権2023にも日本代表として出場。4位入賞を果たした。

トピックス

- 竹内選手は榛名町出身。榛名中から筑波大付属視覚特別支援学校（東京都）を経て高崎経済大を卒業。2019年からJR東日本に勤務。
- 中学2年の時、視野の中心に真っ白い穴が開いたようになり、その周辺もぼやける遺伝性の「レーベル病」を発症。サッカー部で練習に励む中で異変に気づくと2カ月ほどで症状が進み、ほとんど見えなくなった。
- 筑波大学附属視覚特別支援学校在学中に寮の先生から競技へ誘われたことをきっかけに、高校1年生の時にロービジョンフットサルを始めた。
- CA SOLUA 葛飾に所属しており、練習は埼玉県吉川市で週1回。前橋市のフットサルチームで週1回。日本代表チームの練習は大会に合わせて月2～4回東京都内で行っている。
- 日本代表としての練習は、月に1回～2回で合宿を行っている。場所は「すみだフットサルアリーナ」「JFA 夢フィールド」「三菱電機ビルソリューションズ 体育館」など様々。
- 現在チームの中でも一番視力が悪いが、副キャプテンとしてチームに貢献している。

過去の主な成績

- 2013年・・・LVF日本選手権優勝。世界選手権出場（4位/4カ国）。
- 2015年・・・LVF日本選手権優勝・MVP受賞。世界選手権出場（4位/5カ国）。
- 2017年・・・LVF日本選手権優勝。世界選手権出場（8位/8カ国）。
- 2023年・・・LVF日本選手権優勝。世界選手権出場（4位/7カ国）。